

令和6年度教育研究活動報告書

氏名	吉田 幸	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	講師
専門分野	日本近世文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	日本文学史Ⅳ（近世）、日本文学講読Ⅳ（近世）、日本文学講義Ⅱ（近世）、卒業論文（構想・準備） 卒業論文（制作）、近世文学専門演習a、近世文学専門演習b、フィールドワーク
大学院	日本古典文学特論Ⅱ、研究指導（論文指導）Ⅰ、研究指導（論文指導）Ⅱ
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）日本近世文学（18世紀を中心とした文学・思想・自然科学の交わり、および書肆研究）	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4	
R6	< > https://researchmap.jp/t.yoshida
R5	< > https://researchmap.jp/t.yoshida
R4	< > https://researchmap.jp/t.yoshida
R3以前の主な研究業績	
（1）< > https://researchmap.jp/t.yoshida	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R4・R5・R6	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
https://researchmap.jp/t.yoshida	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）	
公開講座	2回
その他（パネル展示）	1回
<p>（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入）</p> <p>公開講座：①「江戸の本づくり―十返舎一九『的中地本問屋』を読む―」（令和6年度尾道文学談話会、尾道市役所2F多目的スペース1、2、令和6年7月24日）、②「研究って面白い！―私の研究履歴をとおして―」（令和6年度尾道市立大学教養講座スペシャル、尾道市役所2F多目的スペース1、2、令和6年10月12日）。</p> <p>その他（パネル展示）：「「引き札」に見られる「尾道酒」解説」、「“Faces” of Onomichi: Image Formation as a City」のうち「Onomichi and Sake: Using Early Modern Haikai as a Clue」の英訳ほか、「昨年度（2023年度）の活動記録」（しまなみ交流館2Fホワイエ、令和6年12月7日。なお本パネル展示は「尾道の「顔」形成の基礎的研究」（代表者：平山直樹、分担者：藤本真理子、吉田幸、森本幾子）に係るもの）。</p>	